

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 石川 禎浩				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	月2	授業形態	特殊講義
題目	中国革命史・中国共産党史の諸問題								
【授業の概要・目的】									
<p>中国革命史をもって中国近現代史に代えるような歴史観は、すでにそれ自体が過去の遺物になっている。しかし、だからといって、中国革命や中国共産党の歩みが歴史的分析の対象から除かれるということとはあり得ない。本授業においては、昨年度に引き続き、なお未解明の史実の多い中国革命史や中国共産党史の重要問題を、歴史学的手法により再検討する。そのさい、第一次資料を重視し、歴史の現場に立ち返ることを重視するのもさることながら、革命叙述や歴史の通説が如何にして形成されてきたのか、という点にも十分な検討を加える。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>以下のような課題について、1課題あたり3-4週の授業をする予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中国共産党の農村根拠地における活動</li> <li>2. 延安整風運動と毛沢東の権力掌握、そして歴史叙述の書き換え</li> <li>3. 中国共産党における歴史文献・政治文献の編纂</li> <li>4. 政治と文学のせめぎ合い（小説『劉志丹』事件を例に）</li> <li>5. 「建国以来の党の若干の歴史問題についての決議」の問題点</li> </ol>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
年度末のレポート									
【教科書】									
関連資料・プリントを授業にあわせて適宜配布する。									
【参考書等】									
<p>（参考書） 授業中に紹介する</p>									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									